

平成 25 年 7 月 18 日

DARAZ コミュニティ放送 第 16 回番組審議会議事録

株式会社DARAZ コミュニティ放送

1. 開催年月日 平成 25 年 7 月 18 日 (木) 16:00~17:00

2. 場所 鳥取県米子市法勝寺町 70 番地
DARAZ CREATE BOX 2 階会議室

3. 出席状況 総委員数 6 名
出席委員数 4 名
欠席委員数 2 名
出席委員の氏名 本城祐子 委員長
大原啓道 委員
山本恭子 委員
安英美 委員

放送事業者側出席者名

代表取締役社長 富田寛
番組制作業務部長 永富久之
経営企画室長 遠藤彰

4. 議題

- 番組についての審議
- 番組審議委員の変更

5. 審議の内容

- ① 番組についての主な意見
- ホテルアクシス presents ザクバラ 金曜日 19:00~19:30
パーソナリティ はし、小川ますみ

<山本委員>

- ◇ 話題のテレビ番組の話が面白かった
- ◇ ホテルアクシスのスイートルームの情報がためになった

<大原委員>

- ◇ ほうき小僧、みつわホームサービス、光風などスポンサーの関係が分からない
- ◇ 非常に明るくて話がついて行けない部分がある

<本城委員>

- ◇ フリートーク番組であるとパーソナリティの好みが出てくる
- ◇ しゃべりのスピードやトーンが少し合わないような気がした
- ◇ 電話番号の「0」の読み方 「ゼロ」より「レイ」の方が良い

<安委員>

- ◇ 30～40歳代がターゲットであれば、少し話のネタが若いのではないか
- ◇ CMの子どもの声が大変良かった

○ ふるさと声の時間旅行 木曜日 15:45～16:00

パーソナリティ あかね

<大原委員>

- ◇ 歴史を取り上げる視点が大変良い
- ◇ 原稿を読む感じが訥々としてよいのでは
- ◇ 長く続けてほしい番組である
- ◇ 地域にちなんだ効果音などを入れてもいい

<山本委員>

- ◇ 歴史の中に入っている中、コメントが他人事であった
- ◇ 選曲が洋楽であり、少し合わない感じ

<安委員>

- ◇ 番組のコンセプトは大変いいと思う
- ◇ ラジオでの「声の時間旅行」と言うネーミングとしては、ナレーションが稚拙でイメージができない感じである

<本城委員>

- ◇ 若手のパーソナリティには、重たいネーミングである
- ◇ 本人の思いがあるテーマであれば、思いを乗せてナレーションができるかもしれないが、与えられたテーマであれば難しいかもしれない
- ◇ 経験のないパーソナリティには、ワンマンスタイルは難しいかもしれない

② 番組審議委員の変更

- ◇ 西部総合事務所 山根嘉子 退任
- ◇ 西部総合事務所 安英美 新任

6. 審議機関の答申、または改善意見に対してとった措置

- ◆ グループ企業としての提供である
- ◆ 地元のタレント志望の子どもを起用している
- ◆ 自信を持って情報を言い切る感じが良い
- ◆ パーソナリティに渡している情報を整理しきれていない部分があるかもしれない
- ◆ 当社の番組には邦楽の曲が多いので洋楽の選曲にしているが、イメージが合わないということであれば再考が必要である
- ◆ その当時を知っている人から話を聞いて流すような取り組みもしていきたい

7. 審議機関の答申、または意見の概要公表

事務所に備え置き 平成 25 年 7 月 21 日

ホームページに掲示 平成 25 年 7 月 22 日

8. その他の参考事項

特になし